

校長室だより
NO. 17
令和元年7月8日

すべては光る

梅園小学校長
たか すりょうへい
高須 亮平

「ものしりクイズ王決定戦」で全校が盛り上がる 4年4組が逆転で優勝 !!

6月半ばからスタートしてきました「梅っ子ものしりクイズ王決定戦」の決勝戦が先週の4日(木)に行われました。これは、梅園小学校や梅園学区についてどれだけ知っているかを、各学級の代表4人がチームを組み学級対抗戦を行って学年の代表を決め、次に学年を超えた準決勝、決勝で、学校1番のもの知り学級を決めるクイズ大会です。今回も全校がなかなかの盛り上がりを見せました。その中で、下学年が上学年と肩を並べるほどの健闘をしましたので、そのことも含めてお知らせします。



この「ものしりクイズ王決定戦」は、給食の時間の10分間でのLIVE中継で、西校舎4階の多目的室から各教室に放映されています。まさに、本校の学校放送の視聴者参加番組で、お昼の人気番組でもあります。

学年の大会を勝ち抜いた各学年の6チームは、次のような組み合わせで2回の準決勝を対戦しました。準決勝では、それに加えて、特別支援学級(6・7・8・9組)の代表4人のチーム、全校から抽選で選ばれた3年3組チームが競い合いました。

【準決勝1】 5年4組 2年1組 1年4組 特別支援学級

【準決勝2】 6年4組 4年4組 3年2組 3年3組

その結果、それぞれ1位・2位が決勝進出となりました。まず、準決勝1では1位が5年4組、2位が2年1組で、準決勝2では1位が4年4組、2位が3年2組でした。準決勝のそれぞれの勝負は大接戦となり、どれもサドンデス問題に突入していました。入学して3か月余の1年生もサドンデス問題に残るほど大健闘していました。そして、その決勝進出した学級とその代表選手は次の通りでした。

[5年4組]	君	君	君	さん
[2年1組]	君	君	さん	さん
[4年4組]	君	君	君	さん
[3年2組]	君	さん	さん	さん

それでは、決勝戦の接戦の様子をお知らせします。出題された問題は全部で4問です。問題は、右のような画像で提示されました。その第1問は、校訓について問う問題でした。これは、早押し競争となりました。それだけ本校の校訓が子どもたちに浸透しているということを表しています。これには、4年4組が早押しに勝ち、「めあてを高くできるまでやれ」と正しく答えることができました。本校には校訓碑があり、子どもたちがよく見ているからとも言えます。

ものしりクイズ王決定戦

【問題1】

うめそのしょうがっこう こうくん
梅園小学校の校訓は
なん
何でしょう。

クイズ王決定戦決勝第1問

第2問は、校歌について、できてから何年たつかを問う問題で、4択式で番号を答えるものでした。これは少し難しく、5年4組、2年1組と答えましたが、残念ながら誤答で、3番目に答えた2年1組の「②70年」が正解でした。校歌は、創立80周年のときに作られましたので、現在で正確には68年で、約70年となります。

ものしりクイズ王決定戦

【問題2】

校歌ができてからおよそ何年たつたでしょう。

- ① 50年 ② 70年
③ 100年 ④ 140年

第3問は、右の写真に写っている木の名前を問う問題でした。これは、正門の「カエちゃん」の写真です。「くすくん」と答えた学級もありましたが、2番目に答えた2年1組が正解を答えることができました。この段階で、2年1組がトップに立ちました。

ものしりクイズ王決定戦

【問題3】



そして、最終の第4問は、校舎の建った年を問う問題でした。ここで、4年4組が正解の「2004年」を見事に答えました。これは「百梅かるた」に「平成の 新校舎完成 2004年」を知っていたのでできたと思われる。これで、4年4組と2年1組が同点となり、決定戦のサドンデス問題へと突入していきました。

ものしりクイズ王決定戦

【問題4】

いま 校舎がたつたのはいつでしょう。



サドンデス問題は、体育館の舞台袖に掛かっている書の文字を問う問題でした。これに4年4組が瞬間的に反応して「敬愛信」と正解を答えました。そして、逆転で本年度の最初のクイズ王の王座に輝きました。

【サドンデス問題】

体育館のピアノ側のかべにかざってある文字は何でしょう。

結果は、当然ながら高学年が最有力と見られていましたが、優勝は4年4組、2位が2年1組、3位が3年2組・5年4組でした。今回の結果が表しているように、下学年でも十分に優勝の可能性のあることを示してくれた大会でした。2年1組、3年2組、また準決勝で敗れましたが1年4組のがんばりにも拍手を贈りたいと思います。右が、優勝の4年4組の勝利の満面の笑みです。大きな歓声が聞こえてきそうな喜びが伝わってきます。

クイズ王決定戦決勝

第2～4問、決定戦の問題(上から)



優勝を決めた4年4組の歓声

このようなクイズ大会を全校で楽しく競い合うことを通して、子どもたちは梅園小や梅園学区の歴史や文化などに触れ、知識を豊富にして興味や関心をもっていくでしょう。そのことが、学校や学区に愛着を感じる要因になってくれば最高に思います。これは、小学校教育にとって大切な要素の1つと考えています。学校放送を通して、学びの要素を加えて、学期に1度くらいは楽しく実施して続けていきたいものです。

なお、次の子どもたちもスタッフとして陰の力となってくれましたので紹介します。